

あなたへ



日本を愛し、その心を己の指に乗せて表現してきた魂のギタリスト = マーティ・フリードマン  
そんな彼がこの度辿り着いた境地は、極限まで研ぎ澄まされた名刀の如く  
一音一音を聴く者の心へと深く染み渡らせる  
さらに、過去30年以上に渡って繰り返しリリースされてきた楽曲  
「トライアンフ」のオフィシャル・ヴァージョンを収録  
いま聴くべき最上の「音」がここにある

**マーティ・フリードマン**

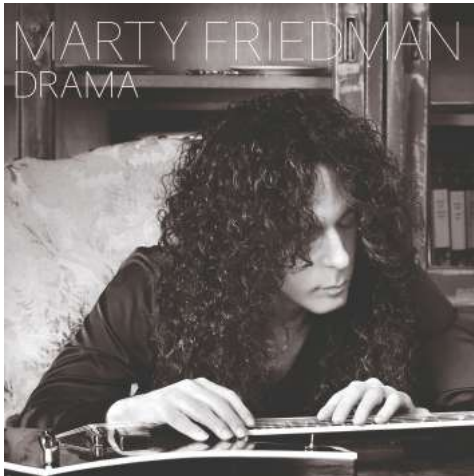
**『ドラマ-軌跡-』**

2024年5月22日 (海外2024年5月17日発売)

MICP-11880 定価3,000円 (税込)

ジャンル: ロック

★ボーナス・トラック1曲追加収録



**MARTY FRIEDMAN / DRAMA**  
マーティ・フリードマン  
『ドラマ-軌跡-』

品番: MICP-11880  
発売日: 2024年5月22日  
(海外2024年5月17日発売)  
定価3,000円 (税込)

**Tracks:**

01. Illumination イルミネーション (6:37) ①
02. Song For An Eternal Child ソング・フォー・アン・エターナル・チャイルド (5:14)
03. Triumph (Official Version) トライアンフ (オフィシャル・ヴァージョン) (5:08) ③
04. Thrill City スリル・シティ (4:12)
05. Deep End ディープ・エンド (3:58)
06. Dead Of Winter デッド・オヴ・ウィンター (5:21) ②
07. Mirage ミラージュ (6:30)
08. A Prayer ア・プレイヤー (3:53)
09. Acapella アカペラ (1:23)
10. Tearful Confession ティアフル・コンフェッション (5:09)
11. Icicles アイシクルズ (5:46)
12. 2 Rebeldes (Dead Of Winter) (Spanish Version)  
2 レベルデス (デッド・オヴ・ウィンター) (スパニッシュ・ヴァージョン) (5:19)
13. Mirage (Guitar Karaoke Version)  
ミラージュ (ギター・カラオケ・ヴァージョン) (6:30) ☆

①1st シングル (2024年3月12日リリース)

②2nd シングル (2024年4月17日リリース)

③3rd シングル (2024年5月17日リリース)

☆ボーナス・トラック

All music written by Marty Friedman

TRACK 6, 12: written by Marty Friedman / Yukiko Takada

Produced by: Marty Friedman

Recorded by: Luigi Stefanini, Frank Rosato, Takao Nakazato, Atsuo Akabae, Kenjiro Naka @  
Newsin Audio Design ITALY, Woodcliff Studios USA, NK Sound & Sunshine Studios JAPAN

Mixed by: Alexander Backlund and Jay Ruston

Mastered by: Koji Tanaka @ Victor Creative Media, Tokyo

Licensed from Frontiers Records S.R.L.



## Line-up

**Marty Friedman (Guitars)**

*\*in the picture*

マーティ・フリードマン

**Wakazaemon (Bass)**

わかざえもん

**Gregg Bissonette (Drums)**

グレッグ・ビスネット

**Mika Maruki (Piano / Keyboards /**

**Synthesizer)**

丸木美花

**Hiyori Okuda (Cello)**

奥田日和

**Miho Chigyo (Violin)**

地行美穂

## Additional Musicians

高田有紀子 / Jordan Rudess / Brian Becvar / 古垣 未来 / 猪井亜美

## Guest Musicians

Chris Brooks (Vocals on Track 6) from LIKE A STORM

Kent Brooks (Bass on Track 6) from LIKE A STORM

Matt Brooks (Guitar on Track 6) from LIKE A STORM

Or Lubianiker (Bass on Track 7)

Steven Baquero Vargas (Vocals on Track 12)

森岡直樹 (Rhythm Guitar on Track 4)

Chargeeeeeee (Drums on Track 4)

伊賀拓郎 (Keys and Synth on Track 2)

## Discography :

**Dragon's Kiss** (1988) Shrapnel Records  
**Scenes** (1992) Shrapnel Records  
**Introduction** (1994) Shrapnel Records  
**True Obsessions** (1996) Shrapnel Records  
**Music for Speeding** (2003) Favored Nations  
**Loudspeaker** (2006) Avex Trax  
**Future Addict** (2008) Avex Trax  
**Tokyo Jukebox** (2009) Avex Trax  
**Bad D.N.A.** (2010) Avex Trax  
**Tokyo Jukebox 2** (2011) Avex Trax  
**Metal Clone X** (2013) Avex Trax  
**Metal Clone X vol.2: Louder Than Your Mother** (2014) Avex Trax  
**Inferno** (2014) Prosthetic  
**Wall of Sound** (2017) Prosthetic  
**Tokyo Jukebox 3** (2020) Avex Trax

## Sales Point :

☆メタル・ファンのみならず幅広い層にもアピールできる内容で、泣きメロ満載のこれこそマーティ節が炸裂したアルバムに仕上がっている。自身の自叙伝の最後の章で触れられているイタリアでレコーディングされたアルバムは今回の作品。出版される本のプロモーションに合わせて最大限にアプローチしていきたい。

☆ライナー・ノーツは、伊藤政則氏が執筆。「ヤングギター」2024/5/10発売号にて、カラー・インタビューを掲載。6月号にて、カラー広告で、マーティ・フリードマンと弊社アーティスト HIZAKIを掲載。発売後の長期的なプロモーションを視野に入れていきたい。

## Biography :

長年、日本を拠点に活動する世界的ギタリスト、マーティ・フリードマンの最新作が AVALONレーベルよりリリース！！

「日本遺産大使」に任命され、日本文化の魅力を国内外に広く発信しつつ、多くのJポップ・アーティストや演歌歌手との共演のほか、TV出演や様々な文化活動を通じて、日本と世界の架け橋となり続けてきたマーティ・フリードマン。そんな彼は、昨年2023年に日本武道館で行われたメガデスの来日公演にてゲスト出演。3曲をかつての盟友であるデイヴ・ムステインと共に披露したことは、大きな話題となった。プロ野球チーム、横浜DeNAベイスターズの対ヤクルトスワローズ戦終了後に開催されたアリーナ・コンサート『

BLUE☆LIGHT SERIES 2023～SPRING～』では、相川七瀬と共演。今年は、モトリー・クルーのJohn5とのUSツアーを終えて、2022年以来となる東京マラソンのスタート地点で号砲と共に生演奏を披露するなど、その活動は多岐に渡る。3月には『マーティ・フリードマン 自叙伝 音旅のキセキ 日本で新たな人生を見つけた音楽家の、誰も知らなかった素顔』と題された自叙伝を出版。そしてこの度、2020年発売した『Tokyo Jukebox 3』以来4年ぶりとなる、本人名義のスタジオ・アルバムがついに完成。メイン・バンドメンバーには、グレッグ・ビソネット、奥田ひより、わかざえもん、丸木美香、千代美穂の5名を迎えている。

1992年にリリースされ、高い評価を得た『シーンズ～憧憬』の要素や雰囲気を受け継ぐ今作『ドラマ-軌跡-』は、同92年作を含む複数の過去作において繰り返しリリースされてきた楽曲「トライアンフ」のオフィシャル・ヴァージョンを収録。30年以上もの長大な時間を経て、遂に完成された究極の1曲がついにそのヴェールを脱ぐ。他にも、叙情的なメロディが特徴の1曲目「イルミネーション」や、アグレッシブなサウンドの4曲目「スリル・シティー」など、随所に光る楽曲が収録。アルバム本編内唯一のヴォーカル入り楽曲である6曲目「デッド・オヴ・ウィンター」では、LIKE A STORMのクリス・ブルックスをヴォーカルに迎えつつ、マーティにしか作れない至高のバラード曲に仕上げている。豪華ゲスト陣による彩を加えつつ、泣きメロ満載のこれこそマーティ節が炸裂した渾身の一作。

本作に関するお問い合わせ先：マーキー・インコーポレイティド株式会社 / アヴァロン・レーベル  
(TEL) 03-3565-6955 (FAX) 03-5988-7060 担当: 矢作亮磨